

スーパーたま横引き工法

スーパーたま横引き工法とは

- スーパーたまはクレーンが設置できず、余掘り確保できない現場用に開発された横引き工法です。
- 予め基礎コンクリートに敷設したレール上に円柱状の「たま」を並べ、その上に載せたボックスカルバート（もしくは三面水路、L型も可能）を電動チルホールにて横引く工法です。
- 特殊な機械を必要とせず、簡単に施工が行えるため、工費の低コスト化を実現しました。

スーパーたまの特徴

- ▼ クレーンが設置できない現場で施工可能
- ▼ 搬送後、縦締めのための引き込み作業が可能
- ▼ 余掘りの確保できない現場でも施工可能
- ▼ 施工に特殊機械が不要

たまセットの概要



施工状況

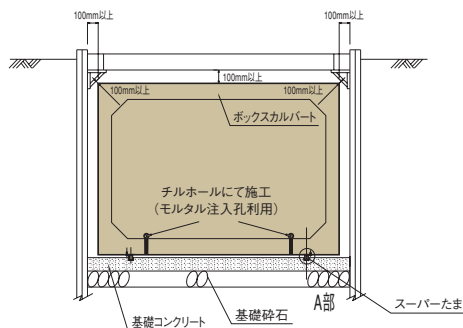


たま

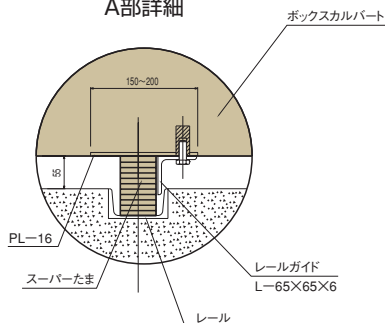


ガイド治具

標準施工図



A部詳細



施工フロー



1. 基礎砕石工



2. レール設置工-1



3. レール設置工-2



4. 基礎工-1



5. 基礎工-2



6. 電動チルホール設置



7. 横引き状況-1



8. 製品引きよせ状況-1



9. 製品引きよせ状況-2



10. たま



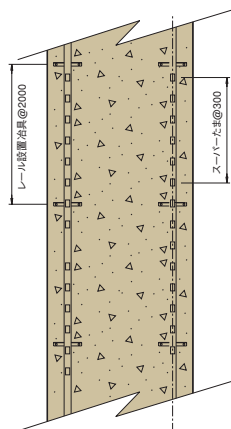
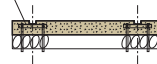
11. 充填モルタル工-1



12. 充填モルタル工-2

基礎図

たまレール設置治具
L-50×50×5
(長さ=400)



適用範囲・施工条件

- 最大搬送荷重 30ton
- 搬送速度 10m/min
- 動力 電動チルホール 1.6t、3.2t

■ 歩掛り

レール設置工

(施工延長1m当たり)

名 称	単 位	数 量
土 木 世 話 役	人	0.04
溶 接 工	人	0.08
普 通 作 業 員	人	0.08
レ ー ル	m	2.0
トラッククレーン 4.9t吊	日	0.08
諸 雑 費	%	7.00

1. 上記の歩掛りには掘削、埋め戻し等の土工及び基礎コンクリートは含んでいません。なお敷モルタルは別途必要量計上願います。

据付工

(施工延長1m当たり)

名 称	単 位	数 量
土 木 世 話 役	人	1/D/E
特 殊 作 業 員	人	4/D/E
普 通 作 業 員	人	3/D/E
た ま	個	4~6
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	日	1/D/E
電 動 チ ル ホ ール	日・基	2/D/E
諸 雑 費	%	5.00

(注) D:1日当たりのカルバート据付数量 E:カルバート1個当たりの延長

1. 据付日数は製品の全体数量を1日当たりの据付数量で割って算出します。なお据付日数は端数切り上げとします。
2. トラッククレーン及び殿堂チルホールはリースを標準とします。なお、回送費は別途計上願います。
3. 諸雑費はレバーブロック及び補助器具等の損料で、労務費、トラッククレーンのリース料の損料の合計額に上表の率を乗じた金額を計上します。
4. 横引きの動力は、電動チルホールを標準とします。
5. たまの使用個数は、上記の表を標準とするが、現場条件により増減します。

1日当たりの据付数量(D)

(単位:個)

製 品 質 量	搬 送 区 間 (m)			
	0~25	25~50	50~75	75~100
～ 4 t 未 満	14 (8)	14 (8)	12 (7)	10 (6)
4 t ～ 8 t 未 満	12 (7)	10 (7)	9 (6)	8 (5)
8 t ～ 12 t 未 満	10 (7)	8 (6)	7 (6)	6 (5)
12 t ～ 16 t 未 満	8 (6)	7 (5)	6 (5)	5 (4)
16 t ～ 20 t 未 満	6 (5)	5 (5)	4 (3)	3 (3)

1. 上記の据付数量は搬送区間が直線の場合を想定しています。
2. 搬送区間と製品の施工区間が同一でない場合は別途見積となります。
3. ()は施工延長方向PC鋼材による縦締めがある場合の歩掛りになります。
4. 1日当たりの据付日数は表によります。表に抛り難い場合は別途見積いたします。
5. 2分割上下締めがある場合は別途見積になります。
6. 施工延長が100mを超える場合は別途見積いたします。

※充填モルタル工は含みません。